

# 学校支援会報 南小

平成 27 年 7 月 9 日発行 第 4 号

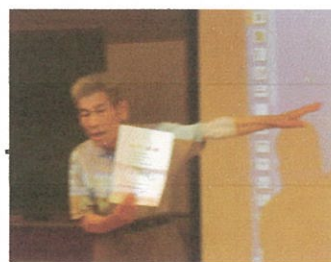
■編集 一関市学校支援事業一関地域本部事務局（一関市一関市民センター内 TEL：0191-21-2148）■

6 月は学校に 3 名のボランティアの方が出向いてお話をしてくださいました。

○「私に出来ることはどんなことがあるのだろう？」

出来ることは進んでやるように心掛けてきれいにしてきました。

6/16 吸川をきれいにする会の 石川俊治さん



○「ものを考える力や先の事を見通す力や深く考える力が  
身につくよ」「ライバルがいると二人とも強くなれるよ」

6/22 囲碁将棋オセロクラブ 囲碁指導の千葉和夫さん

○「夢を叶える魔法の言葉は「ありがとう。」「ごめんなさい。」

挨拶だと感じています。」

6/24 京屋 京屋染物店 蜂谷悠介さん



石川俊治さん—6 月 5 日の 4 学年の遠足に社会科「くらしと水」の学習に関連した施設見学がありました。場所は吸川放水路と脇田郷浄水場でした。南小学校の脇に吸川が流れています。身近な川として吸川について話をしてくださいました。

吸川は今から 15 年前は生活用水などで、きたない川でした。平成 12 年 5 月に「吸川をきれいにする会」ができました。県のお世話とみんなが話し合っ  
てきれいな川にしようということをお願いしながら作りました。結果、きれいな水が流れるよ

うになったこと、遊歩道ができて自分で出来る力  
できれいにしたいと思う人が進んで草花や木を植  
えてくれる人がいると話してくださいました。

また、ほたるを観察する会について、石川さん  
が小さい時の吸川の様子、皆さんもきれいにし  
てほしいですと話がありました。

**千葉和夫さん**—昨年からクラブ活動で囲碁の指  
導に学校に来てくださいます。今年度の活動は 2  
回予定しています。参加人数は 4 年生から 6 年生  
の 9 名です。

1 回目の 6 月 22 日の活動では千葉さん手作りの  
「世界一やさしい囲碁入門講座」の冊子で碁の基  
本やゲームの進め方を教えてくださいました。

担当の鈴木智子先生から「わかりやすく教えて  
いただいて、子どもたちが覚えるのが早くて驚い  
た。」と感想がありました。子ども達からの感想は  
「強くなりたい!」「ルールをしっかり教えてもら  
って覚えられたのでよかった。」「次の活動も頑張  
ろう!」などありました。



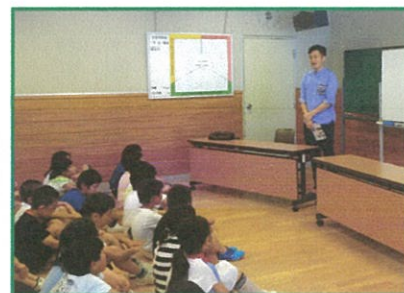
**蜂谷悠介さん**—4 学年 88 名に「夢をかなえる」  
についてお話をしてくださいました。

ご自分の仕事のことでは人とのつながりの大切  
さを知り「有難う」の本当の意味が分かったこと。

震災の時に桜プロジェクトを立ち上げたこと。  
様々な活動から大切なのは人とのつながりだと

感じていること。

人とのつながりを作るのは、「ありがとう」と  
いう感謝と「ごめんなさい」という素直な心と  
挨拶でこれさえできれば、きっと夢はかなうと  
思うと話してくださいました。



地域の方々の貴重な話を聞くことができました。ありがとうございました。



## 学校支援事業 宮古市での発表



6 月 29 日(月)に宮古地区学校支援地域コーディネ  
ーター研修会の実施が宮古地区合同庁舎で行われました。  
(宮古市・岩泉町・田野畑村)

事例発表と情報交流が行われ、「管外の実践事例から  
学ぶ」の発表で一関市学校支援事業の一関地域本部事務  
局が南小学校の事例について発表しました。

昨年度の南小学校の活動についての発表と実施の流  
れと課題解決などです。資料として活動に関わる発行文  
書等・新聞に掲載された記事のコピーを配布しました。

情報交換では、他校の発表から南小学校に取り入れ  
たいという内容がありました。これからの活動に活かして  
いきたいと思えます。



写真上 一関地域本部事務局の発表

保護者の方、地域の方ご協力で発表  
することができました。  
ありがとうございます。

